

## 美術科学習指導案

指導者 広島市立〇〇中学校  
教諭 〇〇 〇〇

1. 日時・場所 平成23年12月〇日 (〇)
2. 学年・組 第3学年
3. 単元名 構図で表現する
4. 本時の目標： グループでアイデアを出しながら共同制作をして、条件を満たした構成の表現ができる。  
意欲的に発表したり、鑑賞したりする態度を養う。

	主な学習活動と 予想される反応	指導上の留意点	評価規準
導 入	1 参考作品をみる。  2 本時の目標を伝える。	○参考作品をTVに映し、構図の表現を理解させる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>【ICTの活用】</b>                      参考作品を実物投影機で大型TVに映す。                 </div>	
展 開	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                         話し合いにより、条件を満たした美しい構成を考え、表現してみよう。                     </div>	○条件にしたがって構成をさせる。 ○グループで意見を出し合いながら共同制作をするよう声かけを行う。  ○話し合いにより、発表者を決めさせる。	<b>【構想や発想の能力】</b> ・条件を満たして構成できる。 (授業観察)  <b>【思考】</b> ・条件を使いながら変化と統一感を表現できる。 (ワークシート)
ま と め	4 鑑賞 ・グループで描いた作品を発表する。TVに作品を映し鑑賞する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>【ICTの活用】</b>                      グループの作品を実物投影機で大型TVに映す。                 </div>	○グループで工夫した点や意図を明確にして、発表させる。  ○鑑賞者へは良さを発見したり、発表内容を理解したりできるよう声かけを行う。  ○教師サイドからも、作品の良さを紹介する。	

- ICT活用のねらい：
- ・参考作品や生徒作品を大画面に映すことによって、1つの作品を生徒全員で鑑賞する。
  - ・グループで工夫した点や意図を明確にするために、大画面を観ながら発表したり、解説を加えたりする。